1. 事業の位置付け

7.71.										
事務事業名	花とみどりのまちづくり推進事業									
事業担当	まちづくり事業部 みどり公園・水辺課									
予算科目	01 — 080405 — 050000	事業種類 ○ ハード ● ソフト								
<i>(</i> 0, Λ =1, T , Λ	03 基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち									
総合計画の	02 ②〈住みごこち〉 人にやさしい居住空間をつくる									
位置付け	01 1 地域の特性や景観を活かしたまちづくりを進める									
根拠法令等	緑化の推進及び緑の保全に関する条例									
対象・受益者	市民・モデル地区住民	事業期間								
委託、協働	【委託: □3セク・財団 □企業 □NPC	O 口その他 】【協働: 市民・自治会住民 】								
	目的・目標	事業の概要								
草花の植栽を	通して市民の緑化意識の高揚を図り、花とみどり	緑化意識の高揚と学校など公共施設の緑化推進のため、小・中								
に触れられる場が確保されています。 学校などには草花の種子や苗を配布します。また、駅周辺や公										
共空地では、植栽管理など市民の自主的な緑化活動を支援し										
		す。								

2. 事業の検証

	指	標名	草花の配布数						単位	株数
	説明	・算定式	<mark>:t</mark> —							
活動指標①		平成	17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	Ę	平成23年度
	目標				11, 000	11, 120	11, 240			
	実績				11, 000					
	指	標名							単位	
	説明	・算定式								
活動指標②		平成	17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	Ę	平成23年度
	目標									
	実績									
	指標名 公共空地への植栽箇所数					単位	箇所			
	説明	• 算定式	-							
成果指標①		平成	17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	Ę	平成23年度
	目				270	280	290			
	標実				0.40					
	績				249					
	指	標名							単位	
	説明・算定式									
成果指標②		平成	17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	Ę	平成23年度
	目標									
	実績									
進捗状況	1	: 予定と	 :おり							
進7少1人/儿	译	れてい	る理由							

平成19年度の主な取組と成果

学校などの公共施設の緑化推進のため、小・中学校などには、草花の種子や苗を配布した。

また、潤いのある街づくりを進めるための、花とみどりのモデル地区である八重咲町自治会と協働で、地域花壇、街路樹帯及び中央地下道側道に夏5,500株、秋5,500株の草花を植栽した。公園、広場等の公共用地及び公民館等41箇所に住民団体、公共機関の協力を得て、249個のプランター花壇等を設置し、花とみどりにあふれた景観づくりに取り組んだ。

平成19年度 の検証結果

A:成果があがった

	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	■ 市民ニーズ ■ 事業目的の達成状況	モデル地区のスポット植栽270箇所や、公共施設のプランター花壇249箇所の植栽を行っている。計画的なみど	●高
事	必安日	■ 市の関与の必要性 □ その他	り行政を進めるうえで、草花の植栽を通して、市民の緑 化意識の高揚を図る必要がある。	〇低
業	有効性	■ 上位施策への貢献■ 市民満足度を高める方策■ 継続による成果向上の可能性	公共施設や公共空地に花や球根を配布したり、市民と協働で花苗を植栽することは、花とみどりのあるまちづくりの実現のために有効である。	● 高
分	妥当性	□ その他 ■ 事業の目的、対象、内容 ■ 受益者負担、補助額 □ 業務の執行体制(人員配置、業務分担) □ その他	市民参加の花とみどりのまちづくりの推進と支援を行う には、維持管理にかかる活動をいかに市民主導で実施し てもらうかが課題である。	○ 高 ● 中 ○ 低
析	効率性	□ 業務プロセス改善による効率化の方策 ■ コスト削減の可能性 □ 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) □ その他	植栽する大量の草花をより安価で安定的に供給するため 、年間スケジュールをたてて事業を運営している。	○高中

今後に向けた課題の分析 都市景観が重視される中で、花やみどり豊かなまちづくり、自然環境の保全は注目される分野であるが、維持管理にかかる活動 を、いかに市民主体で実施するかが課題である。

3. 年度別事業内容・事業費

(単位:千円)

	5. 十及刑事未行 任 事未負							(+ \(\frac{1}{2}\): 1137
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		決算額	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額
	事業内容			種苗などの配布、 公共空地にプラン ター設置	公共空地にプラン	種苗などの配布、 公共空地にプラン ター設置		
財	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
源	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
内	起債	0	0	0	0	0	0	0
訳	その他 特財	0	0	7, 838	7, 990	7, 870	0	0
八	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
	事業費(A)	0	0	7, 838	7, 990	7, 870	0	0
	執行率(%)	0. 00	0.00	99. 95				
内	職員(人)	0. 00	0.00	0. 75	0. 75	0. 75	0.00	0.00
訳	再任用(人)	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	人件費 (B)	0	0	6, 294	6, 294	6, 294	0	0
<u>フ</u> ,	ルコスト(A+B)	0	0	14, 132	14, 284	14, 164	0	0

JNJA I (RID)	0	U	14, 102	14	r, 20 4	14, 104	<u> </u>	U
4. 今後の事業展	展開(担当課として	の提案)						
平成21年度の	の事業の方向性						_	
● 現状の規模で網	継続 ○拡大して継続	売 〇 統	留小して継続	〇廃止	〇休』	上 〇終了	〇他事業と統	合
<判断理由>								
市民参加の花とる	みどりのまちづくりの	惟進と支援	を行う。					
T +01 / T	÷ • = 40 ± 41							
	度の取組方針 ロル		11 44 - 47 11 17 - 51			> 155 1		
┃ 市民への緑化意	市民への緑化意識の高揚、啓発を図り、市民が主体的に緑化活動に参加しやすいよう支援する。							
	花やみどり豊かなま							
	主体的に緑化活動に	参加するよ	うな事業を展開	していき				
	たい。							
課長コメント								